

**答** マンモグラフィ単独検診への変更とコール・リコールにより、本年7月の受診者数は昨年比で約3割増加した。今後は若い世代が受診しやすいよう、インターネット予約や日曜日に実施している集団による特定健診との同時受診を検討する。セルフチェックシートは、まず健康フェスティバルで配布する。\*



乳がんのセルフチェックシート  
(©東京法規出版)

コール・リコール  
特定年齢者への個別勧奨と再勧奨

**志成会 藤井哲也**  
早急に年次計画を立てて  
着実に公立保育施設の耐震化を

**問** 琵琶湖西岸断層帯を震源とする地震被害が予測されるエリアの比良・和邇・伊香立・唐崎の公立保育園の耐震化について、園の事情に応じた個別対応するとして具体的な方針がないが、早急かつ着実に耐震化を進めるべきでは  
**答** 財政がひっ迫する中、他の公共施設との優先度の調整も必要であり、年次の整備計画の策定は現状では困難である。耐震化が最善策かは、民間ごども園の構想があるなどの個々の保育園の事情を踏まえて慎重に判断していく。

## 市政一般

**湖誠会 青山三四郎**  
公共施設の適正化に向けた地元  
説明の進捗と今後の進め方は

**問** 公共施設の適正化に向けた市民や地域の理解を求めるときの取り組みの進捗状況と今後の進め方は  
**答** 平成26年度に全ての学区自治連合会への説明を、27年度に「地域別あり方検討会」をブロックごとに開催し、個別施設の適正化に向けても関係者を対象に説明会などを開催した。28年度からは市民意見を踏まえ各部署での個別検討を進めており、今後は横断的な協議も並行しながら公共施設全体の将来像をまとめ、地域に理解を求めていく。

**湖誠会 川口正徳**  
天神川の適正な維持管理に向けた  
県への働き掛けを

**問** 天神川内の雑草の繁茂による悪臭などに近隣住民が悩まされているため、市民の健康的な生活環境保全の観点から、管轄する県に対し早急に対応するよう市として強く申し入れるべきでは  
**答** 天神川の適正な維持管理については、平成30年度予算編成に向けた県知事要望や大津土木事務所との意見交換会で、計画的な維持・修繕の要望を行った。今後も、生活環境の保全や防災の観点から適正な維持管理が行われるよう県に対して引き続き要望していく。

**湖誠会 中野治郎**  
えらばれる観光地を目指して  
大津への来訪に結び付ける戦略を

**問** 第2期観光基本交流計画に基づく「えらばれる観光地」となるための具体的な観光施策の取り組み状況は  
**答** 地域の観光事業者の方々やビワイチ、琵琶湖疏水通船および百人一首かるたコンテンツの活用事業などに取り組んでおり、観光地大津の知名度向上に寄与すべく、共通のテーマを持っている他地域との広域連携にも努めている。ビワイチは、走行環境などの現地調査を実施し、安全で快適なルート整備の促進に努める。

**公明党議員団 濱奥修利**  
指定管理者制度の  
モニタリングの強化を

**問** 公共サービスの質の維持・向上の

ために、指定管理者制度の質的確保や持続性を担保するための新たな人材育成やモニタリング機能の強化が必要と考えるが、市の見解は  
**答** 市組織全体で本制度の理解とノウハウを高める必要があることから、担当者会議の開催時期を年度当初に改める。また、これまでの指定管理者による自主事業も含めた本制度の運用状況を総括した上で、モニタリング機能をはじめ、制度の適正な運用に努める。

**市民ネット21 奥村功**  
訪日外国人に対する  
防災環境の整備推進を

**問** 訪日外国人に対する防災情報の提供や観光パンフレットへの掲載など、防災に備えた支援対策として、適切な行動をとるための取り組みが必要では  
**答** 訪日外国人への正確な防災情報の伝達や、発災時に適切な行動をとるための情報発信は課題であると認識している。今後、観光パンフレットへの防災情報の掲載は検討し、本年度に作成する防災ハンドブックから外国人に必要な情報を抜粋したリーフレットの作成については早急に取り組む。

**共産党議員団 杉浦智子**  
市は市場の排水問題に当たって  
入場業者と丁寧な協議を

**問** 市は、公設地方卸売市場の排水が市の条例などで定める水質の規制基準値を超えていた責任を入場業者に押し付けたが、これを撤回し、解決に向けて丁寧な説明と協議を行うべきでは  
(次頁へ続く)

